

# 【記載要領】

※整理番号

## 船舶局無線従事者証明申請書

年 月 日

総務大臣殿

郵便番号 □□□□-□□□□

住 所

電話

収入印紙

2,450円分の収入印紙を貼付してください。

氏名	フリガナ															
	漢 字															

生年月日																			
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

船舶局無線従事者証明を受けたいので、無線従事者規則第53条の規定により、(別紙書類を添えて)申請します。

1 現に有する資格	資 格	免許証の番号	免許の年月日	
2 合格した国家試験の資格	資 格	受 験 番 号	合格年月日	
3 修了した養成課程の資格	資 格	修了証明書の番号	実施場所(市町村名)	修了年月日
4 訓練の課程の修了の有無及び年月日	有 ( 年 月 日 修 了 )			無
5 船舶局無線従事者証明の取得の有無	有			無
6 添 付 書 類	□訓練の課程を修了したことを証する書類			
7 備 考				

*証明年月日	*証明の効力の始期	*発給年月日

※欄には何も書かないでください

- (1) 枠内左詰めとし、片仮名と漢字で正確に記入してください。
- (2) 中、エ、ヲは、イ、エ、オと記入してください。
- (3) 濁点及び半濁点は、1枠を使って記入してください。
- (4) 姓と名の間に空欄を1つ設けてください。  
(記載例) 鈴木 一郎(スズキ イチロウ)

氏名	フリガナ	ス	ズ	キ	イ	チ	ロ	ウ											
	漢 字	鈴	木	一	郎														

- (1) 年号は 明治はM、大正はT、昭和はS、平成はH と記入してください。
- (2) 生年月日の数字が1桁の場合は、1桁目の数字の前に0を付して2桁にしてください。  
(記載例) 昭和42年5月1日生の場合

生年月日	S	4	2	0	5	0	1
------	---	---	---	---	---	---	---

船舶局無線従事者証明を受ける方は、第1級～第3級総合無線通信士、第1級～第3級海上無線通信士又は第1級海上特殊無線技士、いずれかの資格を有している必要があります。これらの資格のうち、既に資格を保有している方は1に、国家試験に合格してまだ免許を取得していない方は2に、養成課程を修了してまだ免許を取得していない方は3に、資格名等を記入してください。(どれか1つに記入してください。)

- 【総務大臣が認定した訓練を修了した方】 注: 修了後に5年を経過した訓練は無効です。
- 4の有を○で囲むとともに、当該訓練の修了日を記入してください。
  - 5の無を○で囲んでください。
  - 6の□に✓印を付するとともに、当該訓練を修了したことを証する書類を添付してください。

- 【総務省が実施する訓練を受ける方】
- 4の無を○で囲んでください。
  - 船舶局無線従事者証明の効力を失った日から2年を経過していない方は、5の有を○で囲んでください。それ以外の方は、5の無を○で囲んでください。
  - 5の有に○を囲んだ方は、7の欄に交付されていた証明書の番号及びその効力を失った日を記入してください。(2年を経過した方は記入しないでください。)

### 【その他留意事項】

証明書の郵送を希望する場合は、郵便番号、住所及び氏名を記載した返信用封筒を添えて申請してください。返信用封筒は証明書1通が入るものとし、切手を貼付してください。